常磐毎日新聞　夕刊　（昭和30年1月22日 第三種郵便物認可）　（日曜、祭日休刊）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

呉服 御婚礼衣裳
京呉服 小
服地ふとん
佐川呉服店
平市五丁目 電1486

母校に殘す卒業生の記念品

後輩の教材にと色とりどり

螢の光で明日中學校の卒業式

二十日はいよいよ中学校の卒業式が県下一斉に行なわれる。これら巣立ちゆく中学生たちが後輩の教材用にと、それぞれ記念の贈りものを行なうようだ。贈りものは各校によってまちまちであるがもっとも豪勢なところでは校庭の周囲全域に野球のボールが逃げないようにと時価七万四千円もする金網を贈り母校から野球選手が出てくれよと、祈る生徒もあるなど社会に巣立つといっても、やはり心根はやさしい子供たちである。このほか十六ミリ映写機や水飲み場をつくって贈るなど思い思いの記念を母校に残して巣立っていくが、今春の主な学校の卒業生が贈る記念品は！。各校自慢の贈りものを覗いてみた。（写真平二中に贈られた水飲み場）

平三中はバックネット

積立貯金で自慢の贈り物

平　市　▽第一中学校卒業生五百人が新しく新築した体育館の演壇に備えつける大型机一個を贈る　同校の卒業式には全校生がそろって木の香も新しい講堂で行われるが、演壇用の机がなかったため五万円もする豪華な机を贈ったもので「先輩よありがとう」と後輩に感謝されている。

▽第二中学校卒業生三百十五人も何か変ったものを贈ろうと学校の足洗場はどこにもあるからと校舎の前に水飲場を贈ることになり四万円の水飲場がこのほど完成した。先生をはじめ生徒も体操が終ってから校庭で水が飲めると大喜び。

▽三中の卒業生二百九十八人でも同校が山を切り開いて校庭を拡張したが野球のボールなどがころげないようにという先輩の暖かい心根から七万四千円もするバックネット用金網を贈った。

内郷一中は映寫機

テントやベルの磐城市

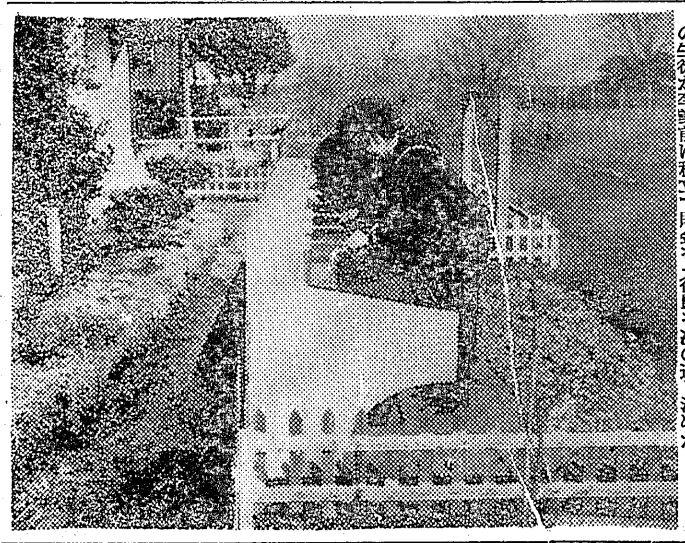
内郷市　▽第一中学校の卒業生三百六十八人は二万円の会議用テーブルと職員室に生花台を贈った。

▽第二中学校の卒業生四百四十六人も社会教育の教材用として十六ミリ映写機一台（五万円）を贈り学校では自然化学社会科の教材としてこれから大いに役に立てますと感激している。

▽第三中学校の卒業生（三十六人）では少数のため高価なものは贈られないがと七千円の職員室用書庫を贈ることにした。鈴木校長や先生たちもこれで学校の重要書類も安心して保管できると感謝している。

磐城市　▽小名浜第一中学校が二万一千五百円のテント一張りと焼塩、絆創膏を自動的に知らせるベル、チャイヌ・ベルを贈る。このチャイヌ・ベルは時価三万七千円で親時計の時間でベルが鳴るという仕掛けで県下でも珍らしいもの。これは同校の四百六十九人の生徒が積立てを行って母校への感謝の気持ちを現わしたものである。

▽第二中学校でも二百四十七人の生徒が卒業前に積立て貯金をと計画をたて、テント一張（二万四千円）を贈った。



石城法友會總会

会長に川又章平氏

勿来市内小、中学校新入生徒数がつぎのように決った。それによると小学校は一千四百二十二人、中学校は八百二十二。

（小学校）◇植田…二六〇◇錦…三〇四◇山田…八八◇上山田…四九▽勿来一…二〇一◇同二…二一二◇同三…一六七◇川部…一五五（中学校）◇植田一…六八◇錦一…八五◇山田一…八九◇勿来一…一九五◇同二…一〇五◇川部一…八〇

社教研究　平市教育委員会での懇談会は社会教育研究懇談会を二十八日午后一時から公会堂日本間で開き、今後のあり方と反省をする。

小中校入學者數

勿来小学生は千四百名

常磐炭鉱、鉱員アパート

常磐炭鉱の第二次鉱員アパート六十四戸、（四棟）は近く着工するが、このほど建設場所も湯本と磐崎の二鉱に決った。湯本には上浅貝地区に二棟八戸、磐崎は南区の元学校舎で七棟五十六戸で、いずれも一戸の間取りは六・六・三の三間に台所、水洗便所となっている。

どじょうと泥合戦

冷たさもなんのその

春の表情

○…日一日と加わる暖かさに、春の訪れは急テンポ、頬をなでる風も暖いその暖い風に誘われてここ四倉町上仁井田の田圃では子供たちが〃どじょう〃とりに無中、服の汚れも知らぬげに稲株を踏みつけブッス、ブッスと走り廻っている。

○…子供たちは元気そのもの「いたぞー〃〃アッーつかんだナマズみたいだなあー〃とその瞬間の感嘆の表情にはまた格別の可愛らしさが含まれている。

（写真は四倉で撮す）

盛況だったテレビ展

NHKテレビ受像公開は十七日午後一時から勿来市植田小学校講堂で行なわれた。

これはナショナル、ゼネラル、シャープ、東芝、日光、コロムビア、ビクター、三菱の八メーカーの共催で行ったものでメーカーがそれぞれ二台のテレビを会場に備付けして受像の公開を行った。この日開催中の大相撲実況受像とあって会場は超満員延一万人の人出だったとメーカーはホクホクだった。

よろめく日本外交、講演

外交経済講演会は二十二日午後一時半から磐城市小名浜第一小学校講堂で元外務省情報部長、代議士須磨弥吉郎氏が「よろめく日本の外交」と産経論説委員小暮光三氏の「明暗の日本経済」と題してそれぞれ行なう。

日帰り旅行客を募集

磐城観光社（万里荘内）では茨城県の東海村原子炉―水戸公園―袋田温泉巡り日帰り旅行を行なうことになり、募集している。二十三日朝五時に小名浜を出発。定員百人で一人当りの会費は九百円。

故渡辺さん養老園に寄附

平市杉平二八渡辺たか代さんは茂一さんの遺志として十八日平養老園に三千円を寄附した。

食卓にたとう春の香り！
鮮魚類と並んで春の磯の香りをいっぱいにひろげている貝類は肉類と同じくらいの蛋白質を含みながら脂肪分が少ないので高血圧の方に最適な食品です
○かき貝　百匁　五〇円
○したきり　〃　五〇円
○青柳　〃　三五円
木曜特売赤貝（佃煮）〃四〇円
藤越　小名浜　平市

第7回 入學生募集
◆試験日　四月二日
◆願書締切　三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等理容美容学院
平市田町二四　T2205
福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦学校
平市南町T307
☆入学案内用紙は当校にあります
社団法人 平医師会附属

テレビ
日立・東芝・シャープ
コロムビア・ビクター
エルマン・他各社
日東商会
平二丁目　電428

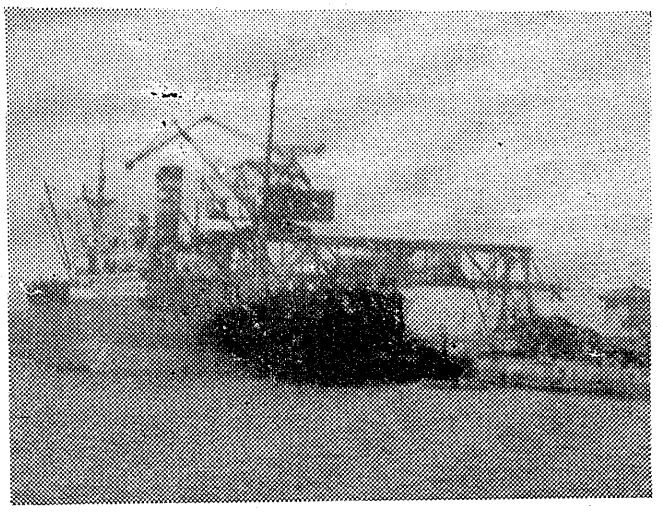
栄養満点な！
美味第一経済的にも
神戸特選霜降牛肉が
一番お徳用です！
鎌倉ハム各種特約店
緑屋牛豚肉問屋
本店 平市一丁目 電五三九
支店 平市中央通り 電七九四

皮膚科 性病科
矢吹医院
平市古鍛治町 電（平）一一九三

輸出入港船續々入港

小名浜、四月は十余隻と今迄の最高

春日和の十六日、小名浜港一万トン埠壁に日本水素と呉羽化学から過りん酸石灰二千トンを積んで台湾向け出航する中村汽船の第一運海丸（二、四四四トン）が入港、積荷作業を終え十八日出港した。



このほか二十五日には同じく台湾に日本水素の硫安四千トンを積んで出航する大型船（船名未定）が入ることになつており、三月中はこれで外航船五隻、また四月には十隻入る予定で同港はじまつて以来の賑やかさである。

（写真は入港中の第一運海丸）

ハマは久し振りに活況

十七日小名浜港魚市場にアラザメ約八千貫が水揚げされた。久し振りの漁のため値がよく貫当り五五―七五円で取引され、主に会津や中通り方面に出荷された。これは同港所属の底引船八隻が同港沖合でとつたもの。

滝内県道近く完成

昨年の豪雨で決壊した遠野町滝地内（鮫川河畔）の道路、百メートルの復旧工事は今月一杯で完成する。この道路が完成すれば、これまで折返し運転をしていたバス、中断されていたトラックの通行もできると地元民に喜ばれている。

（写真は九分通り完成した道路）

重夫ちゃん赤痢で隔離

常磐市水の谷宇迦ガ沢炭砿主任、鈴木清春さん長男重夫ちゃん（九つ）は十九日赤痢で隔離された。

中政連結成準備会

磐城、発足は四月ころ

保守派の総評といわれる日本中小企業政治連盟の支部結成は、さき十四日午後一時から同市商工会議所に組織準備委員会を開くことになつた。準備委員は次の通り。

（古滝地区）小野寿夫、小林百居、丹賀一、安川市郎、志賀襲平、渡辺文彦、高村大吾、永木仁平、丹清治（中島地区）池津文平、肥田木敏夫、若松中文、樋口二郎、鈴木三郎、佐藤保、江尻三蔵郎、小野利一、藤田宏明、内山治徳、永山六郎、深谷孝四郎、鈴木治作（本町地区）草野庄平、勝社大一、小島軍平、阿部正男、里見政雄、佐藤大三郎、高野庄平、柳内秀吉、小野逸四郎、草野道人、高野光一、長瀬長寿、井沢義雄、渡辺勝男はち屋福之助（西町地区）菅原勲、酒井温夫、高橋幹夫、里見可中、渡辺武、飯塚新四郎、鈴木行雄、根本光雄、鴻幸江、高木武士（弁別地区）加藤丈七、中崎駿（江名地区）新妻長蔵、坂本喜夫、吉田充信、坂本菊治、佐藤友彌、黒川亀雄、白土福松、坂本謙作、佐藤信雄（泉地区）松井甫水、松崎国広、吉田美登、小林重三、馬目喜右エ門（玉川地区）佐原文治、斉藤晃。

記日屈退

昨秋、渋谷天皇と異名をとる五島慶太氏が奥会津視察行のとき、お供の若き女秘書二名は、肌身はなさずというほど常に大きなトランク二個を携行して歩いたとのことである。それは下半身不随の五島氏が、寵のみ寵のままでオシツコをたれ流すために着替えの洋服、下着類一切をツメコンでいたというから驚く。事業の鬼と恐れられている五島氏の頭脳と身体が遊離しているなど、聞いた耳を疑るほど信じられぬ話であつた。

ところが、この話を裏付けるように五島氏より二つ年長の野崎満蔵翁が、会議のためお供もなく単身で東山温泉向滝を訪ねた時、五島氏が宿をした旅館で、「野崎さんのカンシャクたる元気には流石の五島さんも顔負けです」ということである。

そのことを野崎翁は「東奔西走の生活が、なによりの健康法なのですが、矢つ張り、この頃は用便を催したとき、何かまわず直ぐに用をたさないと間にあわなくなつた。しかし五島さんのように気分は若くなくちや仕事ができぬ」と述懐していたが、そうかも知れない。

孤独な老人の日常を見ると、すべて物事をテンタンに割切り、盆栽や細工ごとなど、やりたいことを気長にやつている風が、丁度子供がオモチヤをおとなしくイジクリ廻しているのに似ている。

〝老人になると気が短くなる〟という傾向など全く頓心に帰つた感じだが、老けこむばかりだ社会国家に対する奉仕精神を理想とするロータリクラブは、国際的四つのテストのもとに、現役陣のグループを成し誠に頼母しき限りである。

このとき〝人生は六十から、もう一つ立つ二合徳利に鼻水をすゝり〟今日の酒ひとあじ楽し梅の花〟と詠む風流びとも交つている事業の一つは奥羽総本山の名を賜る名刹専称寺振興のため自主的に梅の木貯金をして植樹する――ひからびた梅ぼし婆ということはあるが梅ぼし爺はない、もうひと花咲かす趣旨にふさわしいわけである。

「どうも夕べはすぎましてね」と今日のオイタリ会員権を失格している管のオントシ六十六才になる旦氏、気分酒をチビリチビリと舎ませて「この間は禁酒禁煙と書いてハツテおきましたら三日で治りましたよ」と三日坊主振りを披露する。

正に六十の青春ここに在り――とみんな嬉しくなつたそうである。（S）

オイタリクラブ

もうひと花咲かせたい

〝友愛と信義〟の鉄則と〝酒は百薬の長〟の精神にもとづいた麗しき酒仙の集いである。

産声を挙げたのは、三は多なりで昭和三十三年三月三日ヒナの節句。ところは梅福山報恩院専称寺内で、その名も床しく空無相室であつた。

むかしから紅梅が吹きこぼれ、白蛇が雲を呼ぶ地の伝説に建立なつた高台の寺院からの下界は絶景かな。夏井川が早春の陽に光りぐんじょう色と化し、海の青さと同じに輝いている。

今日は三々九度で九人の侍、突つ立つ二合徳利に鼻水をすゝり〟今日の酒ひとあじ楽し梅の花〟と詠む風流びとも交つている事業の一つは奥羽総本山の名を賜る名刹専称寺振興のため自主的に梅の木貯金をして植樹する――ひからびた梅ぼし婆ということはあるが梅ぼし爺はない、もうひと花咲かす趣旨にふさわしいわけである。

「どうも夕べはすぎましてね」と今日のオイタリ会員権を失格している管のオントシ六十六才になる旦氏、気分酒をチビリチビリと舎ませて「この間は禁酒禁煙と書いてハツテおきましたら三日で治りましたよ」と三日坊主振りを披露する。

正に六十の青春ここに在り――とみんな嬉しくなつたそうである。（S）

今晩のラジオ

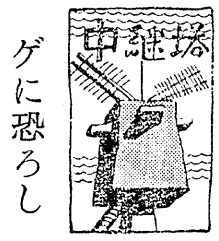
◆NHK（第一）
七、三〇 話の泉
八、〇〇 芸能ホール
八、三〇 希望音楽会
九、〇〇 ニュース解説
九、二五 連続劇「八幡船」
九、四五 希望音楽会
一〇、二五 時の動き
一〇、三五 夢を呼ぶ歌
◆ラジオ福島
七、三〇 現代劇場
八、〇〇 紫人物まねコンクール
八、三〇 浪曲忠臣蔵
八、四〇 キツコーツルアワー
九、〇〇 明色アベック歌合戦
九、三〇 愉快なトリスバー
一〇、二五 連続浪曲忠治旅日記
一〇、三五 ラジオ演芸欄
一〇、四五 夜の闘べ
◆NHKテレビ
七、一〇 空想科学劇場
七、四〇 舞台中継
九、二五 講談
九、四〇 NHK希望音楽会
一〇、二五 ニュースの焦点

今晩の映画

▼世界館 二十五日迄 電五六
七、二〇 土俵物語
八、三〇 悲しみは女だけに
▼東映劇場 二十五日迄 電四五
七、三〇 合鴛鴦子
八、二五 白狐二刀流
▼民劇 二十五日迄 電一三三
六、三五 夕凪
八、三五 双龍秘剣
▼ひかり座 二十四日迄 電一三六
六、四五 地下水道
八、二〇 朝やけ雲
▼聚楽館 二十四日迄 電五五
六、三〇 地球で一番早い男
八、四〇 胸に輝く星
▼平館 二十五日迄 電四六
六、三〇 怒りの孤島
八、三五 としごろ
▼平文化ニュース 二十一日迄
ニュースマンガ きよう虫
愛のジエット機 船

今晩のラジオ

◆内郷
▼錦映劇 二十二日迄
六、三〇 がいとう
七、三〇 開拓者の血斗
九、〇〇 屋根
▼第二いわき 二十五日迄
六、三〇 すつ飛笠
七、三〇 娘十八御意見無用
九、三〇 暖流
◆小名浜
▽金星座 二十五日迄
オンボロ人生
▽国際 二十五日迄
春高楼の花の宴
大当り狸御殿
▽小名浜東映 二十五日迄
曲馬団の娘
少年猿飛佐助
朱鞘まかり通る
▽磐城座 二十五日迄
春泥尼
十代の恋よさようなら
横綱若の花熱戦譜
▽銀星座 二十五日迄
夜の道
最前戦



ゲに恐ろしき劣等観

私の最も親しくしている女性の一人が六年間も相思相愛の仲にありながら彼と結婚することをチユウチヨしている。二人とも結婚することに何の異議も持たず、究極において結婚は二人の熱望でもある。にもかかわらず彼女は最後に逃げてしまう。苦にあまつた彼の意を受けて彼女といろ〳〵話したところ、何んと彼女は親指の爪を見せながら〝私はとても不器用なんです。はありませんか？〟と。心中ひそかに、まず何よりも金をためてタイプライターを買うんだと考えたものでした。そして、秘書をおいて、言葉を活字にすれば字の下手なことで恥をかかずにすむと考えたものでした。

ところが教授曰く「あとにもさきにも土方（ドガタ）よりない。しかし土方でも根本をなすものは数学である」と。ならば私の生きる道は、どこにあるのか？

その私がしかも生きている。何よりも恐ろしいのは劣等観であり、しかもその人を生かすのは劣等観を消してプラスさせるだけの寛容さではないだろうか。

（凡風）

桜まつりの出店決る

平市恒例の桜まつりは四月一日から二十日間賑やかに開かれるが松ガ岡公園の臨時売店十五軒が決まつた。これは昨年と同じ数で坪数は一軒三坪、場所は第一公園六、第二、三公園三、ときわ前三、公園北側入口三であるが、この売店については遠隔地からの観光客などから値段が高くサービスが悪いと批難されているので市会計課ではこのようなことのないように注意を与えている。小屋掛けには今月末頃から取りかかるものとみられている。

第一平五萬石 おかめ城

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平館前 電1343

D. P.
カメラとシネ
富士商会
TEL. 2144

Ocean BAR
平銀座 ボン 丸
ひる3時～午前2時
電1545

内科
小児科
後藤医院
後藤全久
平市古鍛冶町 電一〇三六

スライド・アドバルーン桜祭り店内装飾
鉄道沿線広告看板の御用命は
常磐広告社
平市三十米通り（七十七銀行隣り）電四四七

結婚式
披露宴にどうぞ
旅館 よし川
平市田町 電二八二

ニホンに すばらしき！
ホイカケーキクリーム出現!!!
あこう
平市銀通座り 電44

お知らせ
毎度御引立を戴き有難う御座居ます
就而 今度本店改装工事中当分の間四丁目裏通り（本店真裏）に仮営業所を開設致しましたので御不自由をおかけして申訳けありませんがよろしく御来店御愛顧の程お願い致します
丸市呉服店
平市四丁目 電213

国鐵、全電通労は職場大會
古河好間 48時間ストに突入

春斗激化する

貨上げなどを要求している公労協を中心とした総評春の斗争はきょう十九日から第三次統一行動を迎え、各組合とも実力行使に入つた。常磐地方本部では古河が四十八時間ストに突入したほか、公共企業体の全電通などがそれぞれ勤務時間に三十分の職場大会を開くなど本格的な繰り上りをみせてきた。このため全逓、全電通関係では電話輻湊、郵便物の遅配などが続出、今後は更に各方面に影響があるものと予想されている。

影響は少ない！
五千余名が参加

全国電気通信労働組合県支部平分会（分会長櫛山春雄氏、組合員二七七人）では全国統一行動として賃上げ特定局廃止などをスローガンとして、きょう十九日時間内に約三十分食い込み、午前八時三十分から九時までの職場大会を開いた。このため電話積滞二百九十七通、電報六通が遅れるなどの影響を及ぼした。なおあす二十日は午前八時から九時までの一時間職場大会を開く。

▽また電々通磐城分会（分会長桜井昇陽氏ら三百八十人）でも常磐地区電話局合理化計画の一部変更、新賃金アップなど十三項目を要求して午前八時三十分から三十分にわたり一せい職場大会を開いたが業務に支障はなかつた。あす二十日は午前八時から一時間、二十七日三時間の職場大会を開くが、市外通話などに相当の支障があるものとみられている。

▽炭労大手筋の古河好間炭鉱労組（組合長菅野一信、組合員千八百人）は十七日の総決起大会に続いて十九日午前六時の一番方から第三波四十八時間ストに突入した。これによる減炭は二千四百トン

▽国鉄平支部と機労平分会では最底賃金制度確立、ベースアップを要出、きょう午前八時三十分から三十分間職場大会を開いたが、業務に支障はなかつた。

模範少年少女たち
縣防犯協會から表彰

中平一から五名
石城から君安藤君の

両親などを失つた不幸な子供達が家庭を助けながら立派に学業にいそしみ春の花を咲かせている。県防犯協会連合会では二十日本年度管内小、中学校管行優良児童として好間中学校三年生橋見洋二君（三）平第一中学校六年生安藤英哲君（三）平第二中学校三年生伊藤忠君（三）と内郷一中三年生松崎文子さんの五人を表彰することになつた。

①…好間村字上の原運搬夫高橋金之助さん三女立子さんは小学校五年のとき母親と死別れて以来、家庭の炊事、洗たくなど家事一さいを母代としてまかなつており、妹二人の学習指導や近所の子供たちの世話までしてやるかたわら部落補導会の行事には進んで協力、児童の不良化防止に勤めた。学校では成績も優秀九年間は雨が降つても風が吹いても環境的に恵まれない住宅街にもかゝわらず性格も明るく常に他生徒の模範生である。

②…好間村北好間選炭婦横見スミさん次男洋二君は父がなく母一人の家庭で育つたが、放課後は早く帰宅して毎夜十時過ぎまで造花の内職を手伝い工賃で家計を助けていた。

③…平市菓子店安藤町子さん長男英哲君は五才のとき父を亡くし幼弟妹の面倒をよく見、母の手伝にはげみ中学一年から朝夕新聞配達を行い収入を家に入れ家計を助けていた。また成績も優秀であり学校では学習部長、各委員長に選ばれ、自ら働き学ぶ精神は学校内の模範となつている。

④…平市四ツ波鉄工員松崎忠元さん長女文子さんは昨年八月十日午後四時ごろ平市仲間町地内を帰宅途中自転車に乗つた若い男が突き五尺ぐらいの川に落ち自ら自転車、荷物を引上げて助けたもので、女性でありながら人も及ばぬ行為をしたと感謝されている。

⑤…内郷市一の坪伊藤忠君は二才のとき父を戦争で、翌年母に死に別れ不幸な少年であるがゼンソクの祖母フデさんの世話をするかたわら新聞配達をしながら学び夜はソロバンに通い三級の腕前となり、成績も優秀なもの。

病の生徒を看護
自宅に送り届ける

病で倒れた一中学生を家まで送りとどけたうえ、手厚い看病までしてやつたという春にふさわしい話がこのほど明るみに出て勿来市の話題になつている。

話題の主は勿来市植田町北郷徳助氏（交通安全協会勿来支部長）まる四日田人中で行われたバイクの講習会のとき、校庭で運動をしていた鈴木栄子さん（三年二組）が突然腹痛を起して苦しんでいるのをみて、講習会も大切であるが、人の命ほど尊いものはないと自分が乗つていたバイヤーに栄子さんを乗せ田人村荷路夫字笹の沢の自宅まで送りとどけ、手厚い看病をしてもらつたもの。

殺人判決公判二件
遠藤五年、平山七年の役懲

十九日地裁平支部法廷で四件の殺人、殺人未遂事件の公判が行われた。判決公判二件は次の通り。

①群馬県太田市三丁目遠藤こう章（三）にかかる殺人未遂事件公判は午前十時から梶村裁判長立合いで開かれ懲役五年の実刑がいい渡された。遠藤は昨年十二月十八日常磐市吹谷地内の女給塙トメさん（三）を道路につれ出して同市上湯長谷地内の暗がりでトメさんの首を細ひもでしめ仮死状態にして近くのドブの中に突落したものでトメさんは間もなく生きかえつたが、頭部に全治十日間のキズをうけた。

②三和村上永井日雇平山忠さん（三）にかかる殺人事件公判は十九日午前十時から梶村裁判長係で開かれ懲役七年（求刑八年）の実刑がいい渡された。平山は昨年十二月二十一日午後十一時ごろ近所で行われた結婚式の振舞酒に酔つて同字葵谷理さん方で渡辺強さん（二七）と喧嘩となり渡辺さんに殴られたのにフンガイして自宅からサシミ包丁を持ち出し渡辺さんを殺害したもの。

豆ボスを送検
学童使い盗み働く

磐城署は同市林ノ上無職少年A（二）をきのう急動行上で十九日家裁平支部に送つた。少年は付近の学童をおどして仲間に引き込み、自分は親分きどりで学校に屋根裏から侵入、盗みを働いたほか通行中の婦女子に悪ふざけをしていたもの。

勿來一小に給食室完成

勿来第一小学校の給食設備がこのほどできあがつた。二百十万円で平釜四斗入三つ、ミルク二重釜一つ（一石九斗入れ）食器自動洗浄機、野菜電気式裁断機、果物皮ムキやミキサーなどで同校PTAが寄付したもの。（写真は同校の給食室）

赤井缶に山火事

十九日午後一時四十分ごろ平市赤井缶七まがり山林から出火、午後二時三十分現在延焼中。また風速七米の南西の風が吹いており心配されている。

お天気

「明日」北のち南よりの風、晴から次第に曇り、遅くなつて小雨が降る。

「海上」今晩穏か、明日多少風波が出る。

新装開店
本日午后5時
最新鋭機三百五十台を設置致しました
パチンコ みさと
平市三田小路 電七三六

日の出 大洋炭
マッチ一本で火の着く
代理店 市原商店 平市一丁目 電244

貸本
新刊書豊富取揃えてお待ちしております
キング書房
平市世界館前通り 電（呼）1026

銘菓 六段羊羹 平凡

食付 450円 御弁当持参 勉強 いこいの宿 住吉荘 平市鎌田町 電一二八

ジューキミシン 世界に誇る回転天秤 平市五丁目 電1098

清酒 鶴仙

松吉屋酒造場
松本金市郎
平市平鎗 電210番

公認 不動産売買・仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際 色川材木店内 電三六一番

きそばと寿司宴会場の酒蔵 電171

石炭コークス
火力の強い 火持の長い カスの少い
徳用石炭
※電話三七番。二三七番へ一俵よりお届けいたします
平市田町 常磐炭礦販売会社

外科 整形外科 性病科
内科 胃腸科 呼吸器科 小児科
産婦人科
精神科
レントゲン科
財団法人 磐城済世会
松村病院
院長 松村亨
平市南町二三
電話 三七〇・三七一 三七二・三七三

昭和33年3月19日　（水曜日）第2369号　常磐毎日新聞　（新聞価定1カ月80円一部3円）　（第三種郵物認可）　（四）

中學生生活を顧つて

青木恭子

私達がこの一中に入学したのは今から三年前。セーラー服に身を包み、一中生の誇りある白いカバンを肩に、桜の校門をくぐつたものである。もつとも、今でこそセーラー服の白線は灰色になり、白いはずのカバンは十年余りも洗濯をしたことがない様に変色しているが。

当時は今の様に全部そろつた校舎もなければ、むろん講堂等なかつた。今でこそ新しい校舎が増築されてゆくのを見て、喜びを感じ又どこかで、もう一年遅く生れてくればよかつた、と一種の悔恨めいたことをも思うが、その頃の私は校舎等には魅力を感じていなかつたつもりである。

以前、旧校舎玄関前に、二本の、枝を両腕の様に伸ばした緑の松があつた。デンと腰をすえ毎朝私達の登校するのをみていた。それからは、一年生の私に異常な魅力を感じさせた。私は青空講堂での朝会の時、いつもその松を見てそれらを心の象徴にしようと思つた。校庭で遊んでいる時、体操をしている時、集会の時、いつも私はその松を目に映した。私には、一中を囲む木のすべてが、一中生の意気と熱意を表している様に思えた松の木の成長と共に、私達自身も目覚しい発育をした。近所の先輩から一年生の時は試験もなく案外のんびりした毎日だと聞いた。だからうんと遊べて、うんと遊んで体を鍛えるんだ、と六年生の頭から思つていたが、期待は見事に破られた。第一に小学校と比べて学校生活が大部変つたこと。第二に英語の月例テストで毎月悩まされること。第三に、校風とか云う常任委員会があつて、直径3センチもありそうな大きな目を、ギヨロギヨロさせている事等である。

私は、二、三年生のいる間は、お転婆は控え目にしようと一学期のはじめに自分に言つてきかせた。しかし、意志が弱かつたものだから本能を抑えきれず、たつた二、三度ではあるが、ホントガラリと変つた雰囲気の中で、新しい出発のテープを切つた。中学生活の中型ともなると私の目には、誰もが前とは変つて映つた。皆自分々々の道を進んで行くのにとクラスでカンパ運動を行つたもの。

1キやモノサシを手にしたり、怒から外におりたりしたことはある。いや十回位かも知れないその内いろくくだらないことで先生からお目玉をもらつた。これも十回位だと思う。いくら鈍感な自分とは云え、やつと大脳に、先生のお説教が、しみこんだのか、二、三学期には、いくらかおとなしくなつた。（人はどう見たか知らないが。）これは低下する一方であつた。もうこうなると心臓は強くなり、どうにでもなれ！としか思わなかつた。

自分だけがとり残されて行く様な気持に幾度となく陥つた。ある先生から変なアダナをいただいて、がつかりもし、変におかしくもなつた。要するにこの頃の年令は感情が複雑なのかも知れないと思つた。この一年の百メートル競走で八十メートルのへんから体の調子が不調になり始め、気楽な読書に熱中しだした。従つて勉強はせず〇点を取る回数も多くなり、成績三年になり修学旅行で賑く親元を離れるとそんな根性曲りも大体直つた。その楽しかるべき修学旅行に霧の日光の旅館で泣いたのは、誰だつけな。修学旅行がすむと三年生に一中と云う場所は、暗黒である。あのいやな月一度の模擬試験！前日までゆうくと遊んで試験の日の朝夢中になつて、サブノートを開くのだがら良い成績は納められようはずがない。又、その朝、寝すごしでもした時は時間はすぎるし、準備はできないし、不安は我が身をとりまき唯一の光明は、病気になると云う奇蹟の起りを祈るのみ。私の級友いわく、「模ぎ試験をやるようになつてから一日のたつのがいやに早いネ」本当に光陰矢の如しである。一年生の時に、二、三年生がいなくなつたらうんと騒れるんだと思つていたのも、あれこそと忙がしく暮れる毎日に、そんな暇もなく今考えると何故そんな気になつたんだろうと思うのである。もつとも、馬乗りをした時には、やつと思いを遂したと、満足顔でいたが。十三回の模ぎ試験も早々の内に終えて、卒業を前にしている私の心境は、嬉しいのでもない。悲しいのでもない。楽しいのでも、寂しいのでもない。ただ時々、玄関前にあつた二本の松の木を見ては、あの時三年前から人間的にどれだけ進歩しただろう、と思うのである。

（平一中生）

焼出された學友に贈り物

高坂小、全校生が暖い手をのべる運動

火災で焼け出された級友を救おうと全校生が暖い手をのべる運動を起し資金カンパの運動を行つて贈つたという明るい話題が内郷市にある。

内郷市高坂小学校（校長水野武氏児童数千四百名）はさる二月火災のために焼け出された同市高坂町炭鉱員松本義久さん長女初子さん（三）＝同校六年生＝を私達の力で何んとか救つてあげようと六年生をはじめ全校生が次の日から暖い手をさしのべる運動を行つた。これをみていた教員やPTAも生徒の行為に感激、私達も出来る限り力になろうと生徒と一緒に物資を集め、三月初め現金約八千余円と米一斗、毛布、ゲタ、手拭いなど衣類約五十点、その他の家庭用品が集つたので、このほど生徒が松本さんに贈つたもの。

松本さん一家は引揚者で父親は付近の炭鉱に勤めており家族四人のうち子供は学校に行つていて火災の当日は母親だけしかいなかつたという。初子さんは級友の温い好意のため学校も休むことなく登校することが出来、母のタマノさんも涙を流して感謝している。

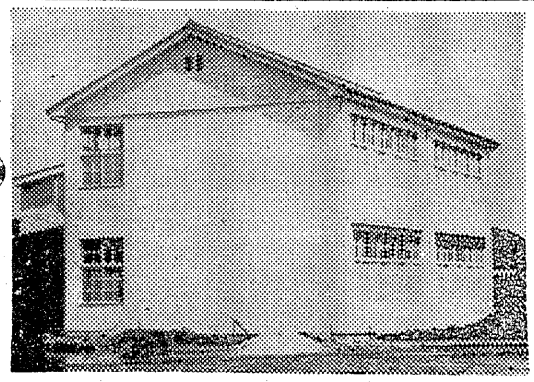
教材に鳥かん図

港の推移が一目で判る

小名浜一小校

磐城市の小名浜第一小学校に小名浜港をはじめ市内の鳥瞰図がお目見得した。

これは同校が社会科教材用としてつくつたもので、小名浜港が徳川時代に藩租米の積出港として盛んだつたころから現在の貿易港になるまでの推移と位置（東経一四〇・五六度、北緯三六・五六度）のほか地形、人口、産し、職業別人口などをくわしく説明している。



高坂小の生徒、平児童相談所を慰問

内郷市高坂小学校六年一組鈴木直枝さん七名がこのほど平児童相談所を訪れ、節約して蓄めた現金四百円を所の子供たちのために役立てて下さいと贈つたほか、ノドが、このほど立派に完成、二十四日午前十一時半から落成式を挙げることになつた。増築は工費三百五十万円、百二十六坪の木造二階建で四教室が増築されたもの。この完成によつて教室不足に悩まされていたものが、大分緩和されるとともに四月の新学期から新らしい教室で学べると児童たちは喜こんでいる。なを同校は屋内体育館の改築も近く工事が始められるが完成後においては小学校としての面目を一新するものと期待が寄せられている。

（写真は完成した校舎）

増築校舎完成

平三小、24日に落成式

平第三小学校（校長新家芳美氏）の増築工事は昨年十一月末から丸石土建の手により進められていた

善行生徒に自転車贈る

磐城市古港桜井自転車店、桜井忠雄さん（三）は「親孝行の子供に贈つて下さい」と小名浜第一中学校に婦人用自転車一台（二万円）を寄付した。学校では卒業式に賞として贈ることになつた。

卒業生の就職良好

小名浜高

今春卒業した県立小名浜高校の商業科生徒の四十六人のうち男二十二、女十人が就職した。これまで就職が少なかつたため学校側を心配させたもので、これでホツとしましたと喜んでいる

卒業記念に植木を贈る

遠野町入遠野中学校の卒業生（百五人）は記念に梅の苗木百五本と桃の苗木二十本を寄付、植付した

公民館運営協議会

平市公民館運営委員会は二十四日午後一時から公会堂日本間で開き、三十二年度反省、三十三年度事業計画を協議したあと次の懇談会をする。

▽旧正月生活改善の情況▽映画鑑賞会実施情況▽文化財調査委員会の活動情況など。

人工衛星

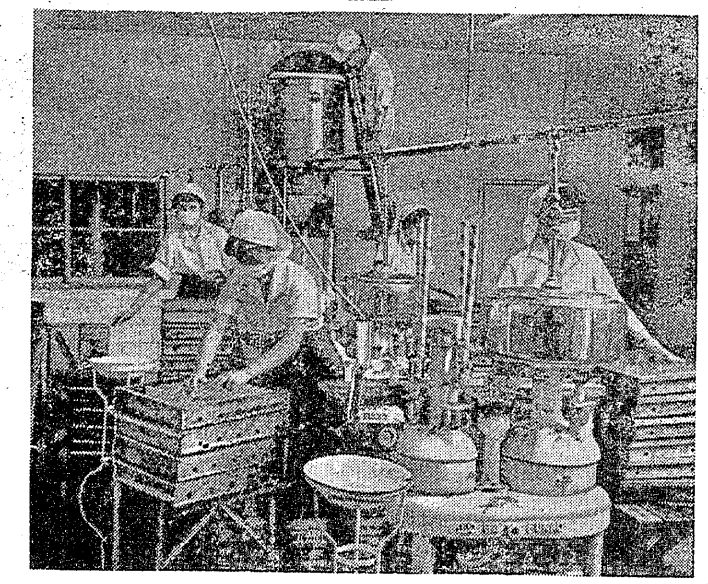
小名浜一中三年　間瀬国興

人工衛星。
人類の造つた最初の星。
僕らのはかない夢を乗せ。
今日もまた大気圏外を飛んでいる
目を大きくあけ
宇宙を見上げよう。
無類の星が翔いている。
今年こそは人類が宇宙に飛躍する年だ

進め若人

小名浜一中三年　塚越和子

進め若人希の間に。
たゆむな。
敗けるな。
我等の道に力強く踏んばつて。
ふさぐ扉を打砕け。
進め若人灰の道を。
たゆむな社会の冷い風に。

美と健康をつくる！
生菌　ヤクルト
培養責任者　医学博士　代田　稔
特許　183156号
毎日配達　一本6円

株式会社　ヤクルト常磐営業所
代表取締役　塩満一
平市松ガ岡公園裏　TEL（呼）1413

まのとんかつ大黒
出前迅速
平市銀座通り電九六八
カツライスの部
松ライス　一三〇円
竹ライス　一八〇円
梅ライス　二三〇円
かつ丼の部
鶴かつ丼　一五〇円
亀かつ丼　一〇〇円

學生帽のエンドー　平市二丁目電一〇二八
民族の地下足袋運動靴専門店
TEL 649

厚生医療指定病院
労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
外科　整形外科
内科　小児科
皮膚科　呼吸器科
泌尿器科
理学診療科　レントゲン科
財團法人　竹林病院
院長　竹林貞吉
本院　平市十五丁目十三番地　電話六〇八・八一一番
分院棟　平市小太郎町十三番地　電話一四七四番